岩手県

復興の取組状況等について

平成30年11月9日
復興推進委員会資料

資料3－2

1　被災者へのこころのケアの取組

【岩手県のこころのケアの取組】
■岩手県こころのケアセンター（中央センター・地域センター（沿岸４圏域））
■いわてこどもケアセンター
■スクールカウンセラー等の派遣等（平成30年度は91人派遣）

（１）こころのケアの継続

・こころのケアセンターの**相談支援件数が高止まり**の状況
・**復興・創生期間終了後も続く**ことが見込まれる

被災地の支援ニーズは高いまま

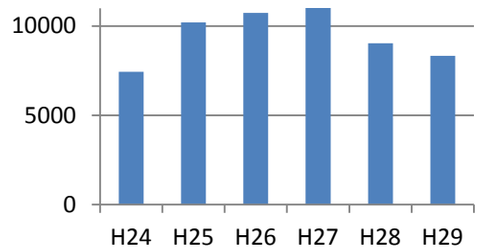
【県民の意識調査】

健康づくりやこころのケアの推進が
「重要」又は「やや重要」と回答した割合

H30	84.5%
H24	87.0%

〔復興に関する意識調査（岩手県復興局）〕

【こころのｹｱｾﾝﾀｰ相談支援件数】



（２）児童生徒の心のサポートの取組

・特に被災により心にダメージを受けた**児童生徒の心のサポート**については、**中長期的な取組及びストレスの質の多様化への対応**が必要

【心とからだの健康観察調査結果（小学校）】（サポートが必要な児童の割合）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
沿岸部(A)	18.1%	14.7%	15.6%	15.4%	15.4%	15.2%	15.9%
内陸部(B)	15.8%	13.2%	12.1%	11.2%	11.1%	11.3%	11.4%
格差(A-B)	2.3p	1.5p	3.5p	4.2p	4.3p	3.9p	4.5p

※沿岸部の要サポートの割合は内陸部に比べ高い状況が継続している。

【ストレスの質の多様化】
児童生徒の抱えるストレスの質が、東日本大震災津波そのものから、**震災による環境の変化に起因するもの**へと変わってきている。

2　三陸防災復興プロジェクト2019の開催

開催の趣旨

三陸鉄道による久慈から盛(さかり)(大船渡市)間一貫経営や、ラグビーワールドカップ 2019™の釜石開催に合わせて、三陸地域への関心や認知度を高めながら、**国内外からの復興への支援に対する感謝を示すとともに、世界の防災力の向上にも貢献する**ため、**2019 年 6 月 1 日～8 月 7 日**の間、沿岸 13 市町村全体を会場として開催する。

【三陸防災復興プロジェクト2019 主な催事】※全24事業を予定

防災復興シンポジウム
《 三陸防災復興シンポジウム2019 》
・釜石・久慈・大船渡・宮古において、地域の特色に応じたシンポジウムを開催

音楽
《 さんりく音楽祭2019 》
・復興支援に取り組んでいただいた様々な音楽関係団体とのつながりを生かしながら、多彩な音楽イベントを実施

食
《「美味ぇがすと三陸ーGastronomy SANRIKUー構想」プロジェクト 》
・国内外の著名シェフが一堂に会す「三陸国際ガストロミー会議2019」等を開催

観光
《 三陸ジオパーク　フォトロゲイニングフェスティバル 》
・みちのく潮風トレイルなどの景勝地でのフォトロゲイニング(※)の開催
（※地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り得点を集めるスポーツ。）

3　復興フォーラムの開催

・**復興への理解と風化防止、継続的な支援・参画促進**を図ることを目的として、平成24年より実施。(これまで県内外で20回開催)

・今年は、平成30年11月17日（土）
ホテルラフレさいたまにおいて開催予定。

・**『東日本大震災の教訓を未来へ』**をテーマとした、達増拓也岩手県知事と上田清司埼玉県知事との対談や、**『三陸とつながる、地域間の交流を深める』**をテーマにパネルディスカッションを実施する予定。

【これまでの開催状況】

年度	県内開催	県外開催	
		岩手県主催	東北4県主催
H23	－	2回(東京都)	－
H24	1回	1回(大阪府)	1回(東京都)
H25	1回	1回(愛知県)	1回(東京都)
H26	1回	1回(兵庫県)	1回(東京都)
H27	1回	1回(静岡県)	1回(東京都)
H28	1回	1回(長野県)	1回(東京都)
H29	1回	1回(東京都)	1回(東京都)
計(全20回)	6回	8回	6回

三陸防災復興プロジェクト2019

2019.6.1[sat]—8.7[wed]

三陸がつながる。
日本各地や世界とつながる。
ひとつになって更に前に進む。

主 催：三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会
事務局：岩手県政策地域部三陸防災復興プロジェクト2019推進課
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号
電話：019-629-6222　Email：ab0012@pref.iwate.jp

三陸防災復興プロジェクト2019　開催します！

会　期

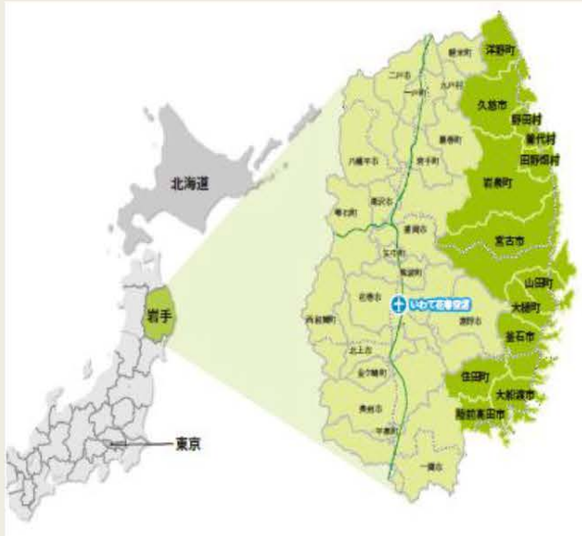
2019年6月1日（土）～8月7日（水）　計68日間

主　催

三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会

会　場

岩手県沿岸部の13市町村
宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町



会期中はイベント盛りだくさん！　岩手・三陸でお待ちしています！

地域色豊かな伝統芸能が多数伝承されている三陸地域。様々なお祭りが集結したイベントを開催します。

震災からの歩みと将来の備えを学ぶシンポジウムを開催し、三陸地域の復興の今を世界に発信します。

特徴的な海岸線が続く三陸海岸。日本最大のジオパーク「三陸ジオパーク」にも認定されています。ドライブはもちろん、観光やアクティビティも体験できます。

復興支援を通じて、地元の住民と交流が生まれた、世界的に有名な音楽家のコンサートを開催します。

三陸沿岸を北から南までつなぐ三陸鉄道。（2019年3月全線開通予定です。）列車の旅を楽しむイベントを開催します。

三陸沖は世界三大漁場の一つに数えられ、新鮮な魚介が魅力の一つです。三陸の海の幸を味わうイベントを開催します。

詳細情報はWEBで随時更新。　三陸防災復興プロジェクト2019　検索

三陸の「今」を伝える、
三陸の「未来」とつながる

いわて三陸復興フォーラム in 埼玉

入場無料
定員300名
※応募数多数の場合は抽選となります。

11.17(土)

時間 13:30～16:00(予定)
会場 ホテルラフレさいたま

防災　復興　交流

クロージング

岩手への
応援メッセージ

浦和レッズ 元キャプテン
内舘 秀樹 さん

選手サイン入りグッズ抽選会

©S.L.

来場者プレゼント

岩手の
ご当地パンを
プレゼント!

【第1部　知事対談】

岩手県知事 **達増拓也** × 埼玉県知事 **上田清司**

【第2部　パネルディスカッション】

テーマ『三陸とつながる、地域間の交流を深める』

入場には事前申し込みが必要です。FAX・WEBよりお申し込みください。

■主催／岩手県　■後援／埼玉県 復興庁(予定) さいたま市 テレ玉 埼玉新聞社　■協力／浦和レッドダイヤモンズ 埼玉西武ライオンズ

いわて三陸復興フォーラム in 埼玉

三陸の「今」を伝える、三陸の「未来」とつながる

第1部 知事対談

テーマ『東日本大震災の教訓を未来へ』

岩手県知事
達増拓也

×

埼玉県知事
上田清司

プログラム

13:30 開会 岩手県知事あいさつ
13:35 知事対談
14:15 パネルディスカッション
15:40 クロージング
16:00 閉会

クロージング

浦和レッズ 元キャプテン
内舘 秀樹 さん

岩手に熱いエールを送ります!

プレゼント抽選会

浦和レッズ現役選手のサイン入りグッズ ほか
埼玉西武ライオンズ菊池選手、多和田選手、外崎選手のサイン入りグッズ
©S.L.

総合司会・対談進行役

元岩手めんこいテレビ
アナウンサー
坂口 奈央 氏

東北大学大学院で災害復興学の確立を目指し、復興まちづくりにおける住民の論理の解明をテーマに研究中。震災記録誌の監修など、伝承に関する活動も行っている。

第2部 パネルディスカッション

テーマ『三陸とつながる、地域間の交流を深める』

パネルディスカッションコーディネーター

一般社団法人
RCF代表理事
藤沢 烈 氏

マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て独立し、NPO・社会事業等に特化したコンサルティング会社を経営。東日本大震災後、内閣官房震災ボランティア連携室勤務を経て一般社団法人RCFを設立し、多様な社会課題の解決に取り組んでいる。

パネリスト

釜石リージョナル
コーディネーター協議会(釜援隊)
手塚 さや香 氏

埼玉県出身。全国紙の新聞記者から、東日本大震災の取材をきっかけに、復興支援のため岩手県に移住。「岩手移住計画」を立ち上げ地域と地域の架け橋になっている。

パネリスト

特定非営利活動法人
遠野まごころネット理事
柳澤 亮 氏

川口市の川口銀座商店街に復興応援ショップ「みちのく社中」をオープンし、三陸の特産物の販売などを通して、三陸の魅力を伝えている。

パネリスト

一般社団法人
マルゴト陸前高田理事
越戸 浩貴 氏

農泊など、地域住民との交流を通した学びを陸前高田から発信し、企業研修や教育旅行を誘致している。移住・定住促進事業も手がける。

パネリスト

三陸鉄道株式会社
代表取締役社長
中村 一郎 氏

NHK連続テレビ小説「あまちゃん」の"北鉄"のモデルになった鉄道。2019年3月の三陸海岸を縦断するリアス線の一貫運行に向けて、準備を進めている。

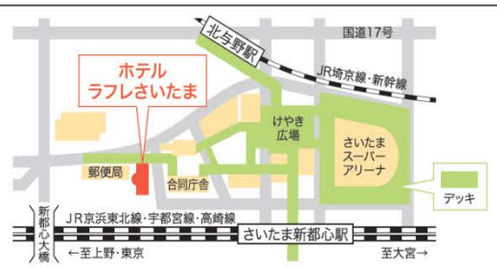
応募方法

参加のお申し込みは、FAXまたはWEBからお申し込みください。◎申込期限：2018年11月7日(水)

FAX 019-654-4192
WEB http://www.iwate-fukkou.jp
日時 2018.11.17(土) 13:30～16:00(予定)
入場料 無料　**定員** 300名 ※応募者多数の場合は抽選となります。
問い合わせ いわて三陸復興フォーラム事務局
TEL.019-625-1342
※電話問い合せ時間
9:00～17:00(土日祝日を除く)

※抽選の結果は開催日の約1週間前に案内状のメールまたはハガキの発送をもってかえさせていただきます。予めご了承ください。

代表者	お名前	フリガナ	TEL ( ) -
			FAX ( ) -
	ご住所	〒□□□-□□□□	都道府県　市区郡
	メール		
同伴者	お名前	フリガナ / フリガナ / フリガナ	参加人数 ※最大4人まで 人

会場 ホテルラフレさいたま
〒330-0081埼玉県さいたま市中央区新都心3-2
TEL：048-601-1111(代表)　FAX：048-600-5501

【電車をご利用の場合】
●JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線／「さいたま新都心」駅下車　徒歩約10分。
●JR埼京線(各駅停車利用)／「北与野」駅下車　徒歩約15分。
※東北・北海道・山形・秋田・上越・北陸新幹線ご利用の方は、「大宮」駅でお乗換えください。